

XD-S 利用申請書

1 研究の意義と目的

2 研究計画と方法

3 計算コードの準備状況

3.1 計算コードの開発と最適化状況

3.2 必要な計算資源の見込み

| | システム M | システム P |
|--------------------------|--------|--------|
| ノード時間積 (k nodes × hours) | – | – |
| ノード当たりのメモリ量 (GB/node) | – | – |

4 第1-3節で引用された文献

5 これまでの研究成果

5.1 CfCA の共同利用計算機を利用した成果

5.2 他機関の計算機設備等を利用した成果

6 ジョブの実行を希望する日程